

越夏性に優れ広域適応性を有する

オーチャードグラス極早生品種

まきばゆうか

特に越夏後の収量性に優れることで年間収量で多収となります！



熊本における越夏後の草勢の品種間差異
左：まきばゆうか 右：既存品種A

- 温暖地、暖地における越夏後の収量および再生に優れます。
(特に暖地で良好な越夏性を示します。)

- 持続性に優れます。

越夏後乾物収量の差

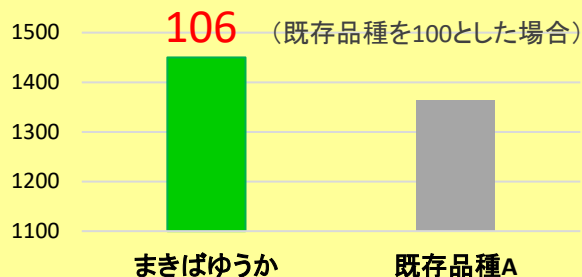
(全国7地点：2017年～2019年の3年間平均)

■ まきばゆうか ■ 既存品種A

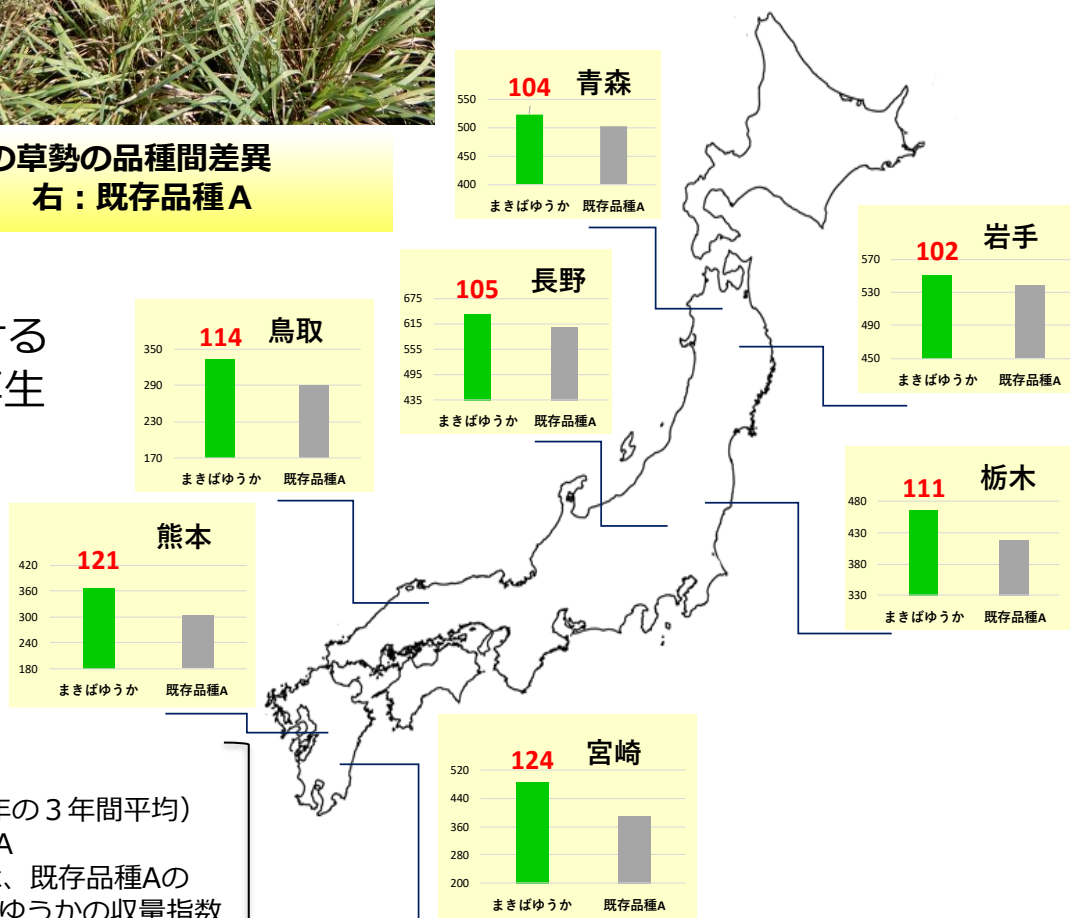
各表中の赤字で示した数値は、既存品種Aの収量を100としたときのまきばゆうかの収量指数

年間合計乾物収量(kg/10a)

(3カ年、東北～九州7県平均)



- 「まきばゆうか」は既存品種に比べ、東北から九州の7県で実施された調査で多収であることが確認されました。



栽培適地：寒冷地の低標高地から暖地の中標高地が適地です。

用途：採草利用を主としますが、放牧利用も可能です。

種子の販売：2025年から開始します。

「まきばゆうか」についてもう少し知りたい方は、コチラ →

一般社団法人 日本草地畜産種子協会 03-3251-6501



「まきばゆうか」は病害抵抗性に優れています！

「まきばゆうか」と既存品種Aの耐病性の比較（1：無症状～9：甚だしい発症）



雲形病



葉腐病

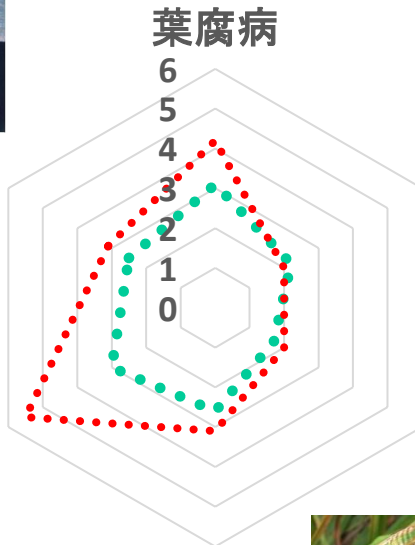


うどんこ病

....まきばゆうか

.....既存品種A

小さび病



すじ葉枯病

黄さび病



病害写真出展：インターネット飼料作物病害図鑑 <https://www.naro.affrc.go.jp/org/nilgs/diseases/dtitle.html>

夏枯れによる減収を避けるには・・・

- 気温20℃以下の生長期では、刈取後は必ず施肥しましょう。
- 梅雨明け時の草丈は30 c m程度に抑えましょう。
- 梅雨明け後の30℃を超えるような高温時の刈取りは植生を衰退させるので厳禁です。
※ どうしても刈る際は高刈りにしましょう。
- 数日雨が降らない、と予報されている場合は、刈取りを延期しましょう。

【育成機関】 お問い合わせ先：
農研機構 畜産研究部門
MAIL: sh-koho-nilgs@naro.go.jp



The National Association of Racing
地方競馬全国協会
畜産振興事業